

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公表番号】特表2013-514547(P2013-514547A)

【公表日】平成25年4月25日 (2013.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-020

【出願番号】特願2012-544511(P2012-544511)

【国際特許分類】

G 0 2 B 6/00 (2006.01)

C 0 8 F 297/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 6/00 3 9 1

C 0 8 F 297/04

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月25日 (2013.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 3 5 : 6 5 から 1 0 : 9 0 の水素化共役ジエンポリマーブロック：水素化ビニル芳香族ポリマーブロックの重量比、

(B) 4 0 , 0 0 0 g / m o l から 1 5 0 , 0 0 0 g / m o l の数平均分子量 (M n)
、ならびに

(C) 各水素化ビニル芳香族ポリマーブロックおよび各水素化共役ジエンポリマーブロックが少なくとも 9 5 パーセントの水素化レベルを有している水素化レベルを特徴とする環状ブロックコポリマーを備える、プラスチック光ファイバコア。

【請求項 2】

環状ブロックコポリマーが、(D) 少なくとも 1 2 0 のガラス転移温度、(E) 1 3 8 0 キロパスカル (k P a) (2 0 0 , 0 0 0 ポンド / 平方インチ (p s i)) を超える引張係数、および (F) 少なくとも 1 1 0 ジュール / メートル (J / m) (2 フィート - ポンド / インチ (f t - l b / i n .)) の室温 (2 3) ノッチ無しアイゾッド衝撃靱性のうちの少なくとも 1 つをさらに特徴とする、請求項 1 に記載のプラスチック光ファイバコア。

【請求項 3】

コア上面でコアと接触しているクラディングをさらに備え、コアおよびクラディングの各々が屈折率を有し、クラディングの屈折率がコアの屈折率とは異なっている、請求項 2 に記載のプラスチック光ファイバコア。

【請求項 4】

クラディングの屈折率が、コアの屈折率より少なくとも 0 . 0 1 2 低い、請求項 3 に記載のプラスチック光ファイバコア。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のプラスチック光ファイバコアを備える、自動車、工業、医療または消費者向けシステム。